

しおんだより VOL.46



ありがたいことに、9年越しの夢が叶いました

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、当院はもともとは現在とは異なる名称の病院でした。もうお亡くなりになりましたが、台湾出身のドクターが、大阪市立大学（現在の大阪公立大学）の第一外科で外科を学ばれ、その後作られた診療所をもとに、現在の形にまで発展された病院だったのです。50年近い伝統を持つ病院を、10年ほど前に私たちの法人が引き継ぐことになり、今から9年前に私が当院に赴任して以後、様々な改革に取り組んで参りました。

全国から病院の院長や看護部長、事務長など病院の運営に携わっておられる方が、当院へいらっしゃいました。

ただ、何事もそうですが、今までとやり方を変える時には、色々な事象が発生します。時にはため息がでるようなことがあったり、目が飛び出るようなことがあったりしてきたのですが、そんなときには、「いつか、当院も、全国から見学に来て頂けるようになるう！」と思いながら、目の前の課題に向き合っていました。

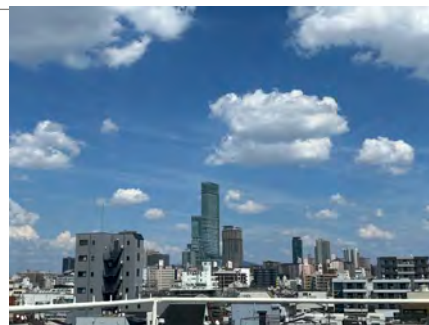
7月下旬、病院が経営の質向上を目指す研究会のメンバーが、全国から、当院へ見学にいられました。しかも、誰もが知る大きな病院の経営層の方々でしたが、当院の経緯や現状を私どもから説明した後、院内も3つのグループに分かれてご覧いただきました。私も、参加された病院の院長先生に当院の特色などをご説明し、ご質問にお答えしながら、「ああ、9年越しの夢が叶ったなあ」と感慨深い気持ちになりました。これからも、理想を高くもって、西成の地で、「思温病院があるから安心・安全」と思って頂ける病院運営を目指していきたいと思えます。

熱中症で来院される方が増えています

今年は梅雨入りが遅かった記憶がありますが、そんなことも思い出せないぐらい、暑い日が続いています。以前も、この時期には注意喚起のお話をしたように思いますが、とにかく、熱中症の方で来院される方が増えています。

ご自身で少しふらつきながらお越しになる方もいらっしゃれば、ご自宅でもうろうとしているところを、ご家族さんやヘルパーさんに発見されて、救急車で搬送されてこられる方もいらっしゃいます。

最近、テレビやラジオで「熱中症警戒アラート！」「こまめに水分補給！」「夜でもクーラー！」といったフレーズが流れてきますので、皆さん、気をつけておられるのだと思いますが、それでもなってしまうのが、熱中症です。是非、ご家族のことはもちろん、ご自身にも気を配ってあげたいものですね。



真夏の空は、見ていて気持ちの良いものですし、夏の日差しもパワーがもらえそうですが…、暑いですね！

自分の青春時代を、真夏の岡山で思い出しました！

「雲は湧き、光あふれて…」で始まる、夏の全国高校野球大会の大会歌が流れてくると、ああ、夏が来たなあ！と思います。抜けるような青い空、灼熱の太陽、そのもとの汗を流してスポーツに打ち込む姿は、本当にまぶしいものです。

私も、30年以上前、大学のボート部で5年間、競技に打ち込みましたが、勉強のことはそっこのけで（！？）大会での勝利を目指して力を合わせた経験は貴重だと思います。

先日、たまたま都合がついたので、私の娘の学生時代の最後の大会を見に、はるばる岡山まで行ってきました。西日本の大学医学部が集まった大会でしたが、みな、お気に入りのユニフォームで揃えて、頑張っていました。

屋根もないコートそばで1日過ごしましたが、1年分の太陽を浴びたように感じました。若者が勝負に泣き笑いする姿を見て、懐かしく自分の学生時代を思い出し、また、あの頃みんなと会いたくなりました。（文責：狭間研至）



「晴れの国」岡山らしい晴天のもと西日本医科学生体育大会が開催され、ソフトテニス

しおんだより 第46号 発行日：令和6年8月15日

発行人：狭間研至 発行元：医療法人嘉健会 思温病院

☎557-0034 大阪市西成区松1-1-31 電話06-6657-3711 HP: www.shion-hp.or.jp